

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 地域包括ケアシステムの構築に向けて（35分）</p> <p>鶴ヶ島でも多くの方々が老いていきます。老いとともに病気になることもあります。安心して老後を迎えられるように力をつくしていかなければなりません。他方で病床数は削減の方向が打ち出されています。在宅医療が大きな課題になります。そして、その後の在宅介護が待たなしになります。加齢とともに介護が必要になってきます。現状は、家族介護・遠距離介護なくして介護が成り立たないといっても過言ではありません。この在宅医療・介護の受け皿が地域包括ケアであり、地域在宅ケアです。当市の在宅ケアは確立されているのでしょうか。これが第7期介護保険計画の課題になるでしょう。</p> <p>(1) 在宅医療・介護の連携の進み具合は。</p> <p>(2) 2017年^度末までに介護予防・日常生活支援総合事業に移行させることになっています。認知症対応を含めて進み具合はどうなっていますか。</p> <p>(3) 要支援サービスに「住民主体の多様な支え」としていますが生活支援サービスの充実強化を含めての進み具合は。住民主体の多様な支えは育ち得ないのではないのでしょうか。どうしてもというなら家族介護を地域包括ケアに位置付ける必要がありますがいかがですか。</p> <p>(4) 介護保険利用者へ多大な負担を強いていないか。市として軽減できる方途はないか。</p> <p>(5) 2025年の展望はどうなりますか。</p> <p>(6) 当市における介護保険の国の負担割合はどうなっていますか。</p> <p>(7) 第7期の1号被保険者の介護保険料は。</p>	市長
<p>2 農大跡地と周辺問題について（25分）</p> <p>(1) 農大跡地の現在の進展状況は。</p> <p>(2) 第2期運動公園と農大跡地との結合に向けた県との協議は整った</p>	市長

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	
<p>か、体育館建設の協議はどうか。</p> <p>(3) 大谷川支流の整備方針は。</p> <p>(4) 公共下水道鶴ヶ丘幹線布設方針に対して南西部地域の企業・住民の合意は得られたか。</p>	答弁を求める者